

新潟大学歯学部同窓会 Newsletter

同窓会事業の様子をお届けします。

会長挨拶

元日に発生しました能登半島地震で、被災されました方々には心からお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧と生活の再建をお祈り致します。また、懸命に支援にあたられている方々に、感謝と敬意を表します。

石川県及び新潟市の会員には家屋の傾斜、破損、診療機器破損等の被害があり、診療のみならず日常生活にも支障をきたしている方がおられます。しかし、同窓生やご家族様の生命に別状はなく、けがもされておられないことに安堵しています。まだ油断のならない状況が続いていますが、今後も被災された方々の心の支えになりますように寄り添って参りたいと思います。

さて、この3月末には歯学科54期35名、口腔生命福祉学科17期26名が卒業し、同窓会に入会されます。コロナ禍の中、思い描いた学生生活ではなかったかもしれませんが、そのような逆境ともいえる境遇をものともせず無事に卒業という人生のステップを登られた方々を誇りに思い、入会を歓迎したいと思います。

同時に4人の教授陣のご退職も迎えます。組織再建口腔外科学分野(旧 口腔外科学第1講座)小林正治教授(歯学科13期)、歯科矯正学講座 齋藤功教授(歯学科14期)、口腔生命福祉学科 口腔保健学講座 吉羽邦彦教授(歯学科14期)、生体歯科補綴学分野(旧 歯科補綴学第2講座)魚島勝美教授です。4人の先生方の長年に渡るご功績とご貢献に敬意を表しますとともに、ご健勝とご活躍をお祈り致します。

ところで、昨年末に行なわれました会長選挙では、無投票により再選となりました。4月より5期目となりますが、三役、監事、役員一同協力し合い、会員に有益な、会員が集い、会員が誇れるような組織作りをして参りたいと思います。ベテランの役員の中に若い委員も入り、新しい風が吹いています。

結びに、今年は60年に一度の甲辰(きのえたつ)の年です。同窓生の皆さまが、龍が天に昇るがごとく、繁栄発展されますようお祈り申し上げます。どうぞ今後も同窓会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



2023年11月26日
学術セミナーⅢ
「歯内療法 成功の秘訣」が
開催されました。



学術セミナーⅢ「歯内療法 成功の秘訣」がハイブリッド(現地+オンライン)で開催されました。講師の山本信一先生(歯学科25期 宝塚デンタルオフィス 理事長)、そして参加された多数の皆様へ感謝申し上げます。

松田安雄先生
(歯学科4期)
瑞宝双光章を
受章(秋の叙勲)



歯学科4期生
松田安雄先生が瑞
宝双光章を受章(令
和5年 秋の叙勲)
されました。

同窓会からは祝電とチタン製カップを贈らせていただきました。(掲載許可をいただいております)

松田先生おめでとうございます。